



感染症週報

(三宅管内感染症発生動向調査報告)



令和7(2025)年 第11週 (3/10 ~ 3/16)

三宅島 感染症の報告はありません

御蔵島 感染症の報告はありません

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)

東京都の注目される定点把握対象疾患

＜東京都感染症週報 第10週＞

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は、1.84で前週(1.41)より増加し今後の動向に注意が必要です。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、12.71で前週(13.03)より微減、今後の動向に注意が必要です。

島しょの情報 (11島の医療機関からの報告)

＜第11週 (3/10~3/16)＞

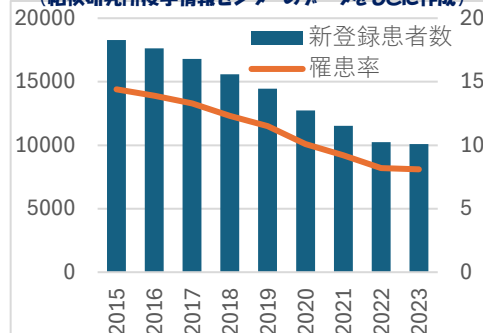
- ・インフルエンザの医療機関あたりの報告数は、0.18で前週(0.09)より増加しています。
- ・新型コロナウイルス感染症の医療機関あたりの報告数は、0.82で前週(1.27)より減少しています。

NEWS 3月24日は「世界結核デー」です。

- 結核菌は、1882年3月24日にドイツの細菌学者ロベルト・コッホにより発見したと発表されました。WHO(世界保健機関)は、結核対策の強化の必要性を訴えるため、この日を「世界結核デー」に決めました。結核は、HIV感染症、マラリアとならんで「世界三大感染症」に位置づけられています。
- WHOによると世界の2023年の新結核感染者数は約820万人、これはWHOが結核グローバルモニタリングを開始した1995年以降最多で、2022年の750万人から大幅に増加しました。結核は2023年も依然として感染症死因のトップとなっており、結核関連の死亡者数は125万人にのぼります。
- 日本では2023年の新登録結核患者数が10,096人、死亡者数が1,587人、結核罹患率(人口10万人対)が、8.1でした。結核罹患率は、2021年に9.2となり、ようやく結核低まん延国の水準である罹患率10.0以下を達成しましたが、欧米と比べるとまだ高い水準です。(アメリカ:2.6、ドイツ:5.0、イギリス:6.3)。
- 世界の中で、日本は結核低まん延国に分類されていますが、年間10,000人以上の新しい結核患者が発生し、1,500人以上が結核で命を落としている感染症であり「まだまだ身近な病気」です。新規結核患者の内訳をみると、およそ7割が60歳以上の高齢者、また、20-29歳の新規結核患者では、8割以上が外国生まれの若年者が占めています。

(参考:日本WHO協会、結核予防会結核研究所疫学情報センター、厚生労働省「結核」)

日本における新登録結核患者数と罹患率の推移
(結核研究所疫学情報センターのデータをもとに作成)



＜編集・発行＞ 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX04994-2-1009

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



結核に注意！古くて新しい感染症
(政府広報オンライン)



結核 (BCG ワクチン)
(厚生労働省)

結核は
まだまだ身近な
病気です

1年間で(2023年)
新登録
患者数
10,096人
死亡者数
(概数)
1,587人

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

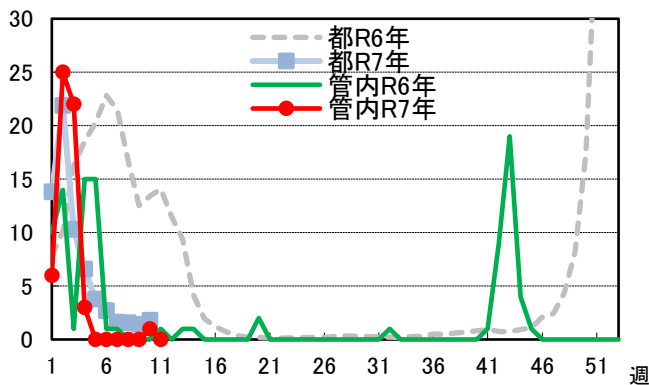
令和7(2025)年		第 11 週		令和7年 3/10 ~ 3/16		
疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ/ COVID-19定点)	令和7(2025)年				令和7(2025)年 累計	東京都 定点あたり
	8 週	9 週	10 週	11週		10 週
RSウイルス感染症					0 (0)	0.56
咽頭結膜熱					0 (0)	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					0 (0)	2.51
感染性胃腸炎					0 (0)	12.71
水 痘					0 (0)	0.39
手 足 口 病					0 (0)	0.02
伝染性紅斑					0 (0)	0.76
突発性発しん					0 (0)	0.21
ヘルパンギーナ					0 (0)	0.01
流行性耳下腺炎					0 (0)	0.07
MCLS(川崎病)					0 (0)	0.02
不明発しん症					0 (0)	0.05
インフルエンザ			1 (0)		57 (3)	1.84
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	2 (2)		2 (0)		16 (4)	2.80

※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

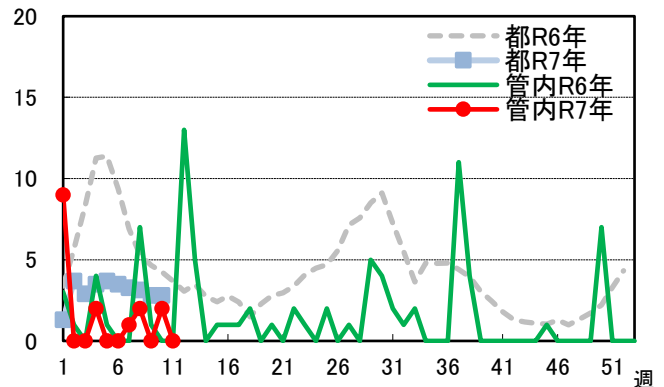
【三宅島出張所管内】患者報告数推移グラフ

管内は三宅・御蔵両島の発生数計
都は定点あたり発生数

■ インフルエンザ



■ 新型コロナウイルス感染症



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。

三宅管内の感染症状況は、落ち着いていますが、陽性者がいないわけではありません。今後の患者報告数を注視し、油断せず状況に応じて、部屋の換気・咳エチケット・手洗いの基本的な感染対策を続けてください。